

癌化学療法プロトコール

氏名: \_\_\_\_\_  
 ID: \_\_\_\_\_  
 体表面積: \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup> 体重: \_\_\_\_\_ kg

プロトコール名 **mLSG15療法 (day1)**  
 対象疾患 成人T細胞白血病リンパ腫  
 診療科 血液内科  
 施用者 \_\_\_\_\_

1 投与薬剤名、投与量、投与方法

	投与薬剤名	投与量	投与可能量 (mg)	溶解、希釈液	投与方法
①	生食	500mL			血管確保とフラッシュ用
②	グラニセトロン バッグ	3mg/50mL (1袋)			15分点滴静注
③	オンコビン	1mg/m <sup>2</sup>		生食50mL	15分点滴静注
④	ドキソルビシン	40mg/m <sup>2</sup>		生食100mL	30分点滴静注
⑤	エンドキサン	350mg/m <sup>2</sup>		生食500mL	2時間点滴静注
	プレドニン	40mg/m <sup>2</sup>		内服	

2 投与方法の図式

時間 (hour)	1	2	3	4	5
①生食	→				
②グラニセトロン	→				
③オンコビン	→				
④ドキソルビシン	→				
⑤エンドキサン	→				

3 投与スケジュール

1クール28日間。VCAPは1日目、AMPは8日目、VECPは15日目に施行する。

4 特記事項

- ・ オンコビンは1回の最大投与量は2mg/bodyまで。
- ・ ドキソルビシンは総投与量500mg/m<sup>2</sup>以上で重篤な心毒性が起こりやすい。